

5/6

全米大の学反諸君。米帝のカンボジア侵入反対、北爆再開反対、全米大
青年総決起において、ますます官憲の不当な強圧は激しくなつてくる中で、
學三のこの名義列で叫び散りてこそ全米大の学友に報告したい。我々は、米帝のベトナム
戦争終結のための短期決戦としてのインドシナ半島への戦争拡大、更に北爆停止声明をくつ
つしての北爆再開が、米帝のベトナム戦争動北の最後のアカキであり、又、インドシナ民族
解放、独立、平和を弾圧するものであることを確信するは言がめるだろう。米帝のみか、イ
ンドシナ戦争拡大の動向に対し、米兵士の中にも戦争拡大に対する恐怖が広がり、またニク
ソンのカ、ホジヤ進攻、戦争拡大反対の全米反戦同盟の昇揚や、インドシナ民族解放戦線、
社会主義の平和勢力支援の圧倒的昇揚は、米帝の意図を動かし困難にしているだろう。

愛知外相の「アジア会議」出席——日米は同盟
實質化を阻止せよ！

米帝のカンボジア侵略に対し「カンボジアの中立回復のためにやむを得ない措置である」といふ表明をした佐野政府の態度は、明々々に、米帝の侵略戦争を支持するものであり、インドネシア民族解放戦線に敵対するものとしてあつたろう。そして5月16、山内日ニヤカルとを席巻するソマヤ会議は、ヘトナム参戦口及び中越を維持しているリヤ口が参加し、インドネシア閣議会議のカンボジア民族連合政府を前に対立して行なわれているものである。このアジア会議に通知外相が出席し、よつとしてゐることは、口内における自主防衛計画を背反共國家として、その侵略を目論んでいることは明々からであらう。また、この条約の「中立」は、蓋々として「中立」として、アジアにおける皇軍のこの条約の「中立」は、蓋々として「中立」として、この日米共同声明の裏面化であり、安保している。我々はこのような佐野政府の侵略的行動に対して、カンボジア連立により再び抑緞基地の重鎮を増してきたことに注目すれば、加緞基地を即時返還、安保の「核アジア安保」化阻止、日米共同声明裏面化阻止、佐野内閣打倒の甲乙を明確に組織していく重鎮性を、はつきりと確証することゝなでてゐるのであつた。

全市民の學友諸君、各々マス、學科においてインテリゲンチ情勢の討論
ニホシア進取抗議、愛知外組の「アニア」會議に出席阻止の斗いを構築し
ようではないか
スローダウン

々反戦闘争完全勝利
米軍のカンボジ侵攻抗議

愛知外相のアジア(反共)会議出席

阻止

野保条約破棄
佐藤内閣打倒

平和と民主主義をめぐる
労働新聞